

科目名称	成人看護学方法論Ⅲ（回復期看護）	学年学期	単位数	時間数
		2学年後期	1	30
担当教員	宮下佳生 川野智寛 石山久司	授業に関わる実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有（看護師） <input type="checkbox"/> 無	

#### 【1】授業概要

健康の流動性の中で、身体的不均衡・心理的不安定状態・社会的葛藤に至った患者に対して、健康の回復を支援するための知識を習得する。自立と依存のバランスを考えながら、セルフケアの回復を支援する援助とそれに関わる他職種との協働について学ぶ。

#### 【2】学習目標

障害を持つ患者に対するリハビリテーションと看護の役割が理解できる。

1. 回復期にある患者を身体的・心理的・社会的側面を統合してとらえることを理解できる。
2. 疾患の程度と健康障害に応じ、機能回復・残存機能維持のための科学的根拠に基づいたリハビリテーションの援助について理解できる。
3. 社会復帰に向けた社会資源の活用、他の医療従事者との協働の必要性を理解できる。

#### 【3】第2看護学科ディプロマポリシーとの関連性

- 1. 生活者としての人間の理解
- 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
- 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
- 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
- 5. 多職種との連携・協働
- 6. 地域医療の理解と生活の支援
- 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

#### 【4】授業計画

	内容	主な授業形態	講師
1	リハビリテーション看護の考え方 障害者施策の変遷と倫理的問題	講義	宮下佳生
2	経過別リハビリテーション リハビリテーションを必要とする人々への看護援助	講義	
3	経過別リハビリテーション	講義	
4	リハビリテーションを必要とする人々への看護援助	講義	
5	疾患別リハビリテーション看護		
6			
7		講義	
8			
9	生活機能障害別リハビリテーション看護		
10			
11	脳・神経機能障害のある患者の看護	演習	川端小百合
12	リハビリテーション概論② 急性期～回復期の患者の看護	講義	山本隆司
13	生活機能障害別リハビリテーション看護	講義	宮下佳生
14		講義	
15	筆記試験・まとめ		

#### 【5】評価方法

科目評価は、筆記試験、レポート内容、出席状況、受講態度等で総合的に評価する。

#### 【6】教科書

中西純子,石川ふみよ 編:リハビリテーション看護論,ヌーヴェルヒロカワ（全授業で使用の基本テキスト）

系統看護学講座 呼吸器 成人看護学(2), 医学書院

系統看護学講座 循環器 成人看護学(3), 医学書院

系統看護学講座 成人看護学 ⑤消化器, 医学書院, 2021

系統看護学講座 成人看護学 ⑦脳・神経, 医学書院, 2021

系統看護学講座 成人看護学 ⑧腎・泌尿器, 医学書院, 2021  
系統看護学講座 脳・神経 成人看護学(7), 医学書院  
系統看護学講座 運動器 成人看護学(10), 医学書院  
看護過程に沿った対症看護, 学研

#### 【7】参考書

ナーシンググラフィカ 成人看護学(1) 成人看護学概論, MC メディカ出版  
ナーシンググラフィカ EX 疾病と看護⑤脳・神経、永廣信治、MC メディカ出版、2020  
ナーシンググラフィカ EX 疾病と看護⑦運動器、萩野浩、MC メディカ出版、2020  
ナーシンググラフィカ 成人看護学(5) リハビリテーション看護, MC メディカ出版  
落合英美子:新体系看護学全書 別巻 リハビリテーション看護, メヂカルフレンド社  
今川詢子:機能障害からみる看護過程, 中央法規  
機能障害からみる看護過程、今川詢子、中央法規、2018  
重複障害のリハビリテーション実践マニュアル、上月正博、医歯薬出版、2020  
回復期リハビリテーション病棟における看護実践、酒井郁子、医歯薬出版、2019  
回復期のリハビリテーション医学・医療テキスト、日本リハビリテーション医学教育推進機構他、医学書院、2020

#### 【8】受講生へのメッセージ